

乳幼児教育・保育施設、小学校及び義務教育学校の連携について

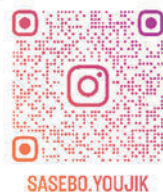


家庭版リーフレット等による情報発信



佐世保市幼児教育センターでは、「キラッとさせぼっ子～もうすぐ1ねんせい～」(家庭版リーフレット)を発行しています。毎年市内保育施設等を通じて5歳児の各家庭へ配付しています。その他、保幼小連携ポスターを作成し、関係施設に配付することで、地域に根差した保幼小連携を目指しています。ホームページやInstagram等を通じて、情報発信も行っていますので、どうぞご覧ください。

幼児教育センター
Instagram



【家庭版リーフレット】

【ポスター】

- 保幼小連携は、幼児教育と小学校以降の教育の円滑な接続のために、それぞれの園や学校等において、連携することの意義や重要性を理解し、全職員が関わるすることが大切です。保幼小の教育方針や教育・保育内容の違いを理解し、共に高め合う関係性を構築していきましょう。
- 保幼小連携に関する研修会等の案内は、教育センターと連携し幅広く周知を行っています。
- 佐世保市幼児教育センターは市内の各関係機関とも連携しています。お困りの際はご連絡ください。また行政保育士・行政幼稚園教諭が園訪問等に伺った際にもご相談いただけます。



佐世保市幼児教育センター

〒857-0822 佐世保市山祇町 387 番地 TEL：0956-31-0550

佐世保市幼児教育センター ホームページ

<http://www.city.sasebo.lg.jp/kyouiku/youjik/center.html>



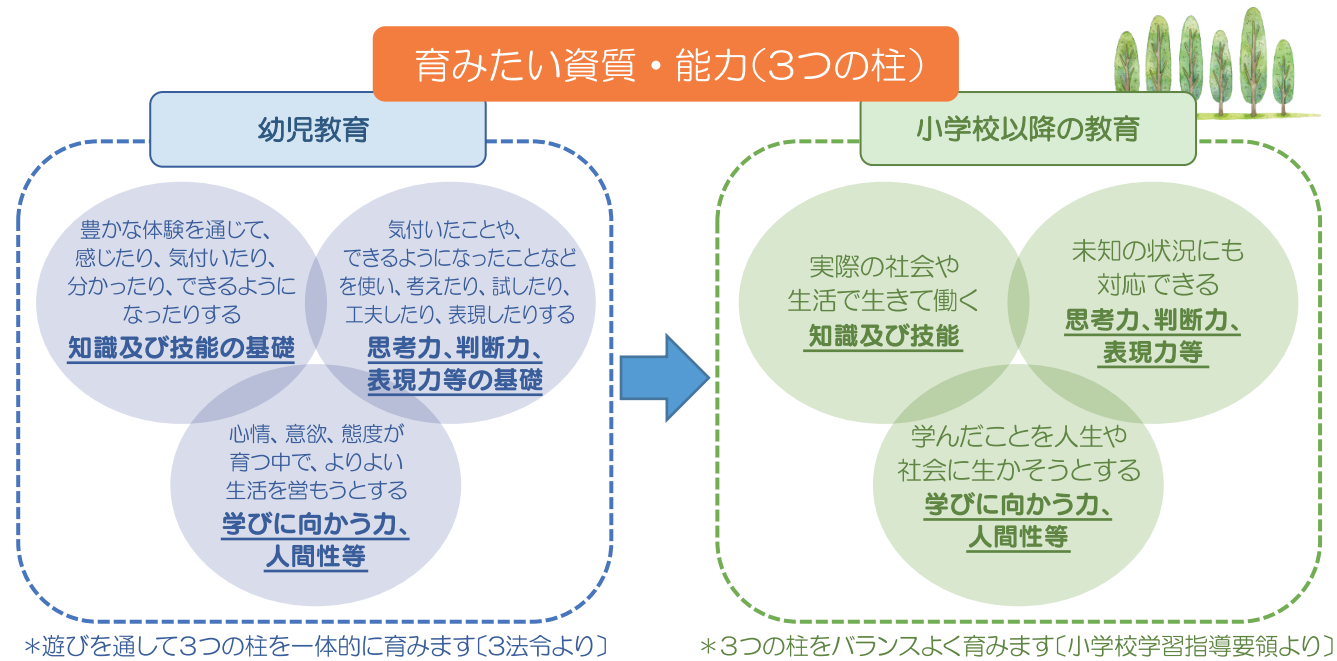
佐世保市における 保幼小連携の取組み（施設版）



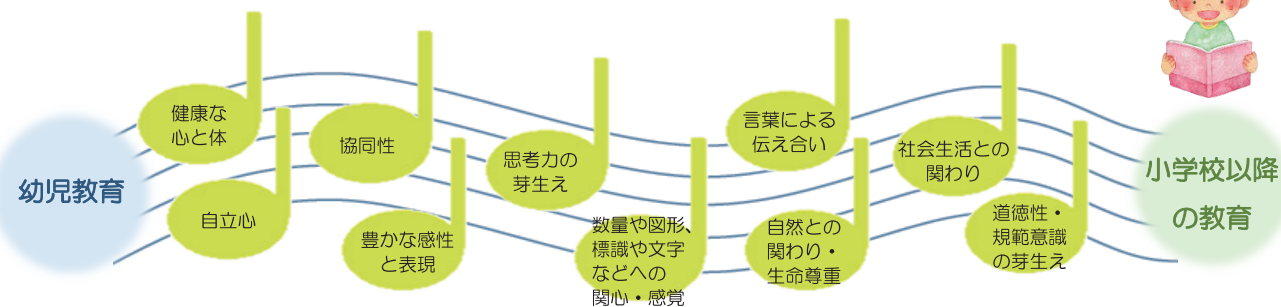
佐世保市幼児教育センター

令和7年3月改訂

幼児期の「遊びを通した学び」は、小学校以降の生活や学習の基盤となります



幼児期の終わりまでに育ってほしい姿(10の姿)

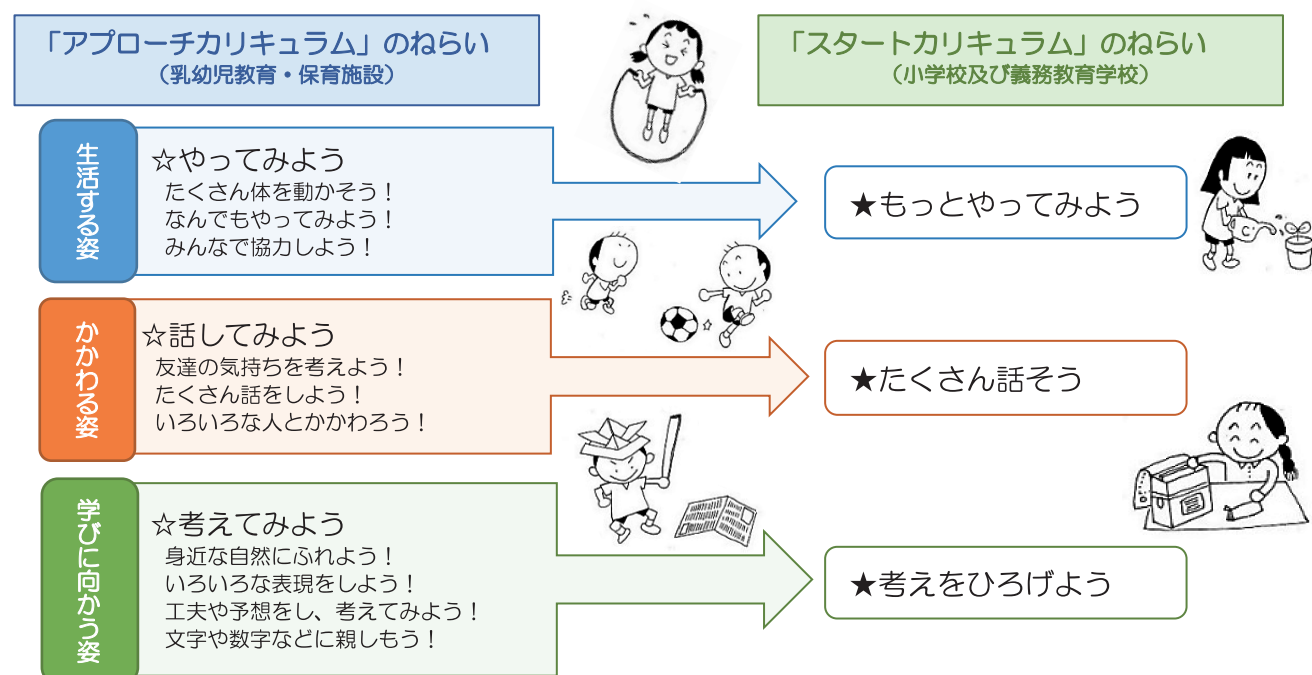


幼児期の終わりまでに育ってほしい姿を手掛かりに幼児教育と小学校以降の教育の円滑な接続を進めていくために

○これらの姿は、幼児期に到達すべき目標や小学校における評価基準ではなく、自発的な活動としての遊びを通して、一人一人の発達の特性にに応じて育っていくものであり、すべての幼児に同じように見られるものではないことに十分留意する必要があります。

○幼児期の終わりまでに育ってほしい姿を手掛かりに保育者・教員の双方が子どもの姿を共有し、それぞれの発達の段階を踏まえた教育活動を充実させることが重要です。

佐世保市における「保幼小連携接続カリキュラム」～子どもの姿～



保幼小連携に関する会議及び研修会等の紹介

佐世保市幼児教育センターが事務局となり様々な取組みを行うことで、保幼小連携を推進しています。それぞれの会議及び研修会については、対象施設に案内しています。
※開催時期、内容等は、年度ごとに見直しを行います。

会議及び研修会名	開催時期	参加者
推進会議	5月、2月頃	小学校長会代表、保育会代表、私立幼稚園協会代表、公立保育所・幼稚園代表
施設長会	8月頃	小学校及び義務教育学校長、乳幼児教育・保育施設長など
担当者会	第1回：4～5月頃 第2回：1月頃	小学校及び義務教育学校、乳幼児教育・保育施設の保幼小連携担当者など
担当者事務局説明会	適時	
講演会	講師及び会場の調整により開催時期等を検討	小学校及び義務教育学校長、乳幼児教育・保育施設長を含む全施設職員
公開保育 公開授業 要録に関する研修会		乳幼児教育・保育施設職員

施設長会



それぞれの研修会では協議を取り入れています。保育者や教員等が伝え合い、学び合う機会となり、見通しをもった円滑な接続ができるような仕組みづくりに取り組んでいます。

施設長会

市内の保・幼・小の施設長が、保幼小連携の実態や課題について協議し、連携することの重要性について理解を深めています。

担当者会



担当者会

市内の保幼小連携担当者が集い、交流計画や情報交換等を行います。担当者会は、第1回（4～5月頃）は地域や校区ごとに、第2回（1月頃）は7ブロックに分かれて行います。

公開保育・公開授業



公開保育・公開授業

幼児教育から小学校以降の教育について参観を通してそれぞれの違いに気づき、環境や接続期の子どもの姿から子ども理解や主体性等について考えます。

保幼小連携に関する調査・研究について

○佐世保市幼児教育センターでは、西南学院大学大学院 教授 門田理世氏を代表研究者とする門田研究室と共に調査・研究事業に取組み、確かなエビデンスを基にして事業を展開しています。

○平成 28 年度より連携した研究をスタートさせ、「保幼小連携に関するアンケート」を乳幼児教育・保育施設、小学校及び義務教育学校へ実施し、毎年度末に分析結果の報告を受け取り、現在に至っています。アンケート結果を公表し、事業に反映させることで、保幼小連携の更なる推進を図っています。（佐世保市と西南学院大学は、平成 30 年 5 月 30 日に包括的連携に関する協定を締結しています）

*本リーフレットにて表記している「幼児教育」とは、幼児が生活するすべての場において行われる教育を総称したものであり、乳幼児教育・保育施設における教育・保育、家庭における教育、地域社会における教育を含み得る、広がりをもった概念として捉えています。（文部科学省 HP 参考）